

議会だより

そでがうら

市議会



袖ヶ浦市マスコットキャラクター「ガウラ」

No.159

平成26年8月1日

発行:千葉県袖ヶ浦市議会

遊びに来てね!

8月2日(土)

袖ヶ浦市民ふれあい夏まつり



6月定例会

袖ヶ浦駅海側 公益施設で調査委託?	2ページ
福祉作業所うぐいす園 支援法に則した事業に	3ページ
委員会レポート (火災予防・国保税条例等)	4ページ
議決結果	5ページ
11人が市政を問う 一般質問	6~9ページ
陳情・議員間討議・議会改革の歩み・	
じえじえじえ 議会友好交流協定締結	10~11ページ
トピックス・9月定例会の予定	12ページ

- 14:40~ オープニング
- 15:00~ ふれあいミニステージ・子ども広場・福祉バザー
- 18:30~ セレモニー・踊り
- 20:00~ 花火

・午後1時からドイツ村入園料無料
満車の場合、駐車場入場制限あり

※写真は昨年の夏まつり「ふれあいミニステージ：長浦エアロキッズ」

袖ヶ浦駅海側 公益施設整備で調査委託？

国の先導的官民連携支援事業補助金を活用し、袖ヶ浦駅海側地区へ予定している市民交流のための公益施設整備に伴う調査委託費の補正に対して質疑が集中しました。

総務企画常任委員会での質疑

Qどのような計画なのか。

A 定住促進、賑わいの創出、市民交流のための公益施設の整備に、民間の能力を活用するため調査委託するものです。(調査委託費予算 1296 万円)

Q 全額補助金というが、不採択だったのでは。

A 第 1 次選考から外れましたが、第 2 次へ応募します。

Q 具体的な考えは無いのか。アンケート等で市民が何を求めているのか市はわかるはず。補助金が出るからといって委託しなくてもいいのでは。

A 民間からの提案の可能性を広げるため具体的な案を出していません。施設整備や運営についても民間の力を活用し、支出をできるだけ抑えられるよう調査します。

委員会で修正案提出

具体的な市の方針を定めてから委託が必要か判断しても間に合うとの理由から、この調査委託費を除いた一般会計補正予算の修正案が提出される。

委員会の審査結果は

修正案 2 対 5 (委員長を除く) で否決。原案可決。

本会議で討論

篠原幸一議員

提案された一般会計補正予算は、市民福祉の向上及び将来を見据えた計画的な事業推進に必要不可欠な内容であり、海側地区公益施設の調査委託費を含む補正歳出予算すべてに伴う財源として、市税、分担金及び負担金、国庫支出金、県支出金、市債を的確に計上しているので賛成です。

賛成



励波久子議員

調査委託費は、全額を国庫補助金で賄う計画ですが、第 1 次選考で外れており、2 次への応募についても、どのような対象で、市民が求めている公益施設に対する具体的な構想が無く目的が見えません。市の考えをしっかりと定めるべきだと考えます。他の補正予算は賛成ですが、この委託費には反対です。

反対



6 月定例会は、6 月 4 日から 6 月 23 日までの 20 日間の日程で開催されました。補正予算、条例の一部改正及び廃止、契約の締結、財産の取得、陳情 3 件について審議を行いました。

その他の主な補正予算内容

●平成 26 年 2 月の大雪による被害を受けた農業用施設の再建等に係る支援
1 億 9 千 376 万 3 千円

●2 月の大雪による被害に対し、農業施設再建等のため支援を行います。被害事業所数 80 事業所。ビニールハウス等被害施設件数 157 件。



●がん検診事業 571 万 1 千円

市では一定年齢の対象者に対し、がん検診の受診券を送付しています。未受診者も多いため、がん早期発見のため、再勧奨を行う事業です。

◆一般会計◆

3 億 3 千 962 万 7 千円の補正増

合計 264 億 5 千 962 万 7 千円

◆公共下水道事業特別会計◆

9 千 644 万 1 千円の補正増

合計 14 億 2 千 944 万 1 千円

↓P4に内容を掲載しています

契約・財産

◆中川小学校体育館耐震補強等工事

1 億 8 千 684 万円

工期は 6 月 24 日から平成 27 年 2 月 12 日まで

◆化学消防ポンプ自動車 (大 I 型) 購入

9 千 522 万 6 千 330 円

福祉作業所うぐいす園を継続 ～障害者総合支援法に則した事業に～

福祉作業所うぐいす園

休廃止の検討がされていた福祉作業所うぐいす園の継続が決定され、平成27年4月から、障害者総合支援法に則した事業を実施します。そのために、条例の一部を改正しました。

主な改正内容

- ①事業は、「就労継続支援B型」「生活介護」「日中一時支援」を行います。
- ②事業ごとに定員や利用資格を規定します。（下表を参照）
- ③利用料金がかかるようになりますが、市民税非課税者は無料です。



第二うぐいす園



笹生典之 議員

障害者総合支援法に則した障害福祉サービス事業を行うために必要な条例改正です。

利用料金制は、会計事務の効率化を図るとともに、管理受託者のモチベーションの維持向上と、民間のノウハウと工夫による運営で施設利用者へのサービス向上に繋がると考えます。

優良な管理者の応募を期待し、市としても管理受託者が健全な運営を図れるよう、利用料金収入見込みを厳密に算定し、指定した管理者のモニタリングの徹底が不可欠としたうえで、賛成します。



篠崎典之 議員

近隣では実施していない利用料金制を導入していますが、利用料金制のメリット・デメリットについて利用者への説明が十分に行われていない状況では、指定管理者の運営に支障をきたす可能性があります。

利用者の希望は、同じ指導員が長期にわたり支援することです。数年ごとに管理者が交代し、指導員の継続雇用が不安定な指定管理者制度は本来なじまないと感じます。

利用者の十分な理解が得られないまま、利用料金制を条文に明記した条例には反対です。

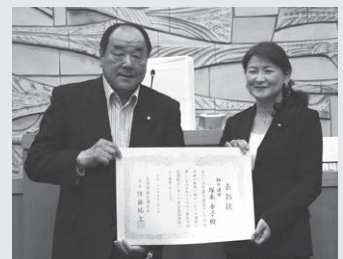
実施事業	定員	利用資格
就労継続支援B型	30人	障害者総合支援法に規定する市町村の受給者証の交付を受けた方
生活介護	12人	
日中一時支援	他事業の利用に支障のない範囲	一時的に見守り等の支援が必要と市町村長が認めた方

永年在職議員表彰

議員10年以上表彰 塚本 幸子 議員

永年にわたり、議員として市政の振興と地方自治の進展に尽くされた功績により、全国市議会議長会から表彰されました。

6月4日（水）本会議場において、議長より表彰状の伝達が行われました。



委員会レポート

議会では、より詳しい審議をするため3つの常任委員会で審議しています。6月定例会では、議案5議案、陳情3件が各委員会へ付託され、審議されました。以下、議案審議内容の抜粋。陳情の審議内容は10ページです。

総務企画常任委員会 6月17日

議案2件・陳情1件

火災予防条例改正でおまつり時の 消火器と届出義務付け

平成25年8月に京都府福知山花火大会で発生した火災事故をふまえ、不特定多数の来場者が見込まれる催し（※1）で、コンロや発電機等の対象火気器具等（※2）を使用する場合、消火器の準備と、消防機関への届出等が義務付けられるものです。

質問 市民への周知方法について。

回答 市のホームページ、広報、自治会への回覧等で周知しています。

質問 自治会で行う小規模な夏祭りへの条例適用について。

回答 自治会で行う夏祭りでも不特定多数の来場者が予測されるため、消火器の準備、届出が必要です。

質問 海浜公園で行われる氣志團コンサート
の火災予防措置の対応は。

回答 昨年はコンサート前に出店者に対して説明を行い、当日職員が現地パトロールを行いました。今年も、すでに事前打ち合わせを行っています。

※1 例…不特定多数の来場者が予測される公園まつりや盆踊り、自治会で行うお祭り、神社の祭礼等の催し。
【対象外】近親者によるバーベキューや幼稚園等で相互に面識がある者のみが参加する催し。
※2 例…ガソリン、灯油、炭、薪、プロパンガス等を使用する、コンロ・発電機・ストーブ等

文教福祉常任委員会 6月18日

議案2件・陳情2件

国税条例改正 後期高齢者部分と 介護部分の限度額引き上げ

国民健康保険税条例の一部を以下のとおり改正するものです。

①後期高齢者支援金等課税額分と介護納付金課税額分の賦課限度額をそれぞれ2万円ずつ引き上げます。

②軽減措置の対象世帯所得判定基準を変更。税の軽減世帯の範囲が広がります。

質問 賦課限度額の上限度額の所得額について、5万円を想定しているのか。

回答 4人家族をモデルケースとして、概算所得額で後期分は720万円、介護分は990万円を想定しています。

質問 消費税増税が行われているが、更に限度額を引き上げて国保加入者の負担を増加させる理由について。

回答 限度額の引き上げは、増税とは別の観点から行っています。賦課限度額を超える高所得者と中低所得者の負担の公平性を確保するためです。消費税率の改正に伴って生じた増収分は、低所得者の軽減拡充に充当されます。

質問 市民の負担増に対する市の考え、国への働きかけについて。

回答 公平性の観点から引き上げを行いますが、市では、国保連合会・市長会を通じて、財政基盤の強化を図るために諸制度に対する充実を求めています。

建設経済常任委員会 6月19日

議案1件

公共下水道補正 袖ヶ浦駅海側の雨水幹線、長浦小のマンホールトイレ

下水道事業では、袖ヶ浦駅海側土地区画整理事業に合わせ、奈良輪第一雨水幹線にかかるマンホールポンプの設置に対する補正予算を計上。また、総合地震対策として、長浦小学校にマンホールトイレを設置するものです。

質問 補正予算の経緯は。

回答 平成25年度に、国の緊急経済対策の一環である大型補正の補助金の内示を受けたことから、平成26年度の事業を前倒して行ってきましたが、補助金の決定段階で減額となったため、実施できなかつた事業分を、補正予算として計上しています。

質問 国庫補助金の内示額は変更になることがあるのか。

回答 内示額の提示後に決定額が通知されますが、決定段階で変更されることがあります。

質問 平成25年度の補助金額が減額されたことだが、減額されてできなかった事業を今回の補正で計上しているのか。内容に変更はあるのか。

回答 内容に変更はありません。平成25年度に補助金額の減額により実施できなかった事業内容そのまま補正として計上しています。

平成26年6月定例会の議決結果


6月定例会では、議案8件、陳情3件、発議案2件について決議し、議案8件、発議案2件について原案のとおり可決されました。また、陳情については2件が採択され、1件が不採択となりました。すべての案件のうち、賛否が分かれた案件は4件でした。

議案名	議決結果	粕谷智浩	在原直樹	小国勇	笹生典之	緒方妙子	篠原幸一	村田稔	鈴木憲雄	佐久間清	前田美智江	長谷川重義	篠崎龍夫	茂木芳和	励波久子	佐藤麗子	笹生猛	榎本雅司	阿津文男	田邊恒生	塚本幸子	福原孝彦	篠崎典之	渡辺盛(議長)	
袖ヶ浦都市計画事業袖ヶ浦駅前土地地区画整理事業施行条例を廃止する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	-
福祉作業所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	-
火災予防条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
契約の締結（中川小学校屋内運動場耐震補強及び大規模改修工事（建築工事））	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
財産の取得（化学消防ポンプ自動車（大I型）購入）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
平成26年度一般会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	-
平成26年度公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
JRの長浦駅・袖ヶ浦駅利用者切り捨てに対する決議書採択の陳情	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	○	●	●	●	●	●	●	●	○	-	
「国における平成27（2015）年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議案第1号「国における平成27年度教育予算拡充に関する意見書」	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議案第2号「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

議長は、地方自治法第116条の規定により、採決に加わりません。
議案名中の『袖ヶ浦市』及び『～について』は省略しています。

○ = 原案賛成 ● = 原案反対

詳細については、袖ヶ浦市ホームページをご覧ください。議会事務局にお問い合わせください。
袖ヶ浦市ホームページ <http://www.city.sodegaura.chiba.jp> 議会事務局 (62) 3450



いしい きくめ
人権擁護委員に 石井 菊女さん
前任の齋藤哲夫氏の任期満了に伴い、3月定例会において、新たに石井菊女さんが人権擁護委員に推薦され、全員賛成で同意されました。任期は平成26年7月1日から3年間です。

お詫びと訂正
平成26年5月1日発行第158号に誤りがありました。
4ページに掲載した99歳以上の長寿祝い金は、「5万円」ではなく、正しくは「3万円」でした。お詫びし、訂正いたします。

11人が市政を問う

一般質問

一般質問とは、市政のあらゆる疑問について、市に対し、議員が質疑を行うものです。ここでは、各議員の質問項目と、各議員本人が作成した内容を通告順に掲載しています。未掲載の内容については、市のホームページで録画配信しています。会議録は9月頃掲載予定です。



緒方 妙子 議員 (公明党)



・交通事故を防ぐ安全対策について
・空き家などの管理について

交通安全事故を防ぐ安全対策

Q 児童生徒の登下校の安全対策は。

A 毎年、各学校区の危険箇所を児童生徒が認識共有し、危険回避等の指導と母女の会による改善要望への対処やボランティアの方の見守りによって対応しています。

Q 道路交通法改正による自転車運転の本市の周知活動などを伺う。

A 学校や高齢者への実技や講話指導で、自転車は軽車両で車道左側通行（13歳未満70歳以上は歩道通行可）、違反時の罰則等周知しています。

Q 高齢の方への安全指導と確保の対策は。

A 様々な体験型実技指導や地域にあった講習、イベント会場にて啓発活動を行っています。

空き家などの管理と対応

Q 本市の条例に命令を検討している理由は。

A 強制力を伴う行政処分となるためです。

Q 命令と共にある理由は、執行を入れる理由は。

A 行政代執行法による代執行について、行政処分の手続きを明確にするためです。

Q 長浦の空きビルの現在の対応状況は。

A 県により勧告を行うが改善されず、3月に事前通知、5月に改善措置命令を出しました。

Q ビル所有者が命令に従わない場合、条例制定による本市の対応は。

A 危険防止措置として鉄骨や手すり等の危険物の撤去が想定されますが、所有者による解体撤去を折衝していきます。

田邊 恒生 議員 (市民クラブ)



・本気で取り組む産業振興の実効策について
・さらなる情報発信・収集方策の充実について

本気で取り組む産業振興の実効策について

Q 地元進出企業の評価課題について伺う。

A 市税の約6割が企業収入で、その大半が臨海部等の進出企業で大きな財源となっています。臨海部企業の雇用は正確に把握していませんが、椎の森工業団地の従業員は約640名で市内在住は約100名です。臨海部の企業の流出防止が課題です。

Q 椎の森工業団地2期のスケジュールと企業誘致策について伺う。

A 本年度、実施設計に着手、H29年度完成・分譲開始予定です。分譲面積は1期の1.8倍です。県と共に企業誘致を進めて行きます。

Q 県・市の長期末利用地を活用した新エネルギー企業などの誘致策

市について伺う。

A 市の未利用地では土地の形状や面積などの条件が合わず、土地の貸し付けに至った案件はありません。市内の県の未利用地は分譲用（代借地区）と公共施設用地（臨海部）があります。

Q 更なる産業振興策について伺う。

A 臨海部の立地企業の支援・設備投資を促進するため緑化規制の緩和、H27年1月迄の期限となっている企業振興条例の見直しを行います。

勅波 久子 議員 (日本共産党袖ヶ浦市議団)



・教育行政について
・子ども子育て支援新制度について
・公園・緑地等整備、管理について

教育への首長の介入強化はダメ!

Q 安倍政権が教育委員会制度を変え、教育への首長の介入を強化しようとしている。政治がやるべきは教育条件の整備、やっってはならないのが教育内容への介入支配と考えるが市長の考えは。

A 中立性の確保と教育が安定的に継続していくことは当然ですので、もし改定案が実施された場合、市長として自分の役割を果たしていきます。

子ども子育て支援新制度で保育はどうなる

Q 保育料は、新制度とは別にどのように見直しをしているのか。

A 近隣市比較における保護者負担の割合等も考慮すると、保育料の見直しもせざるを得ないと考えています。

近隣市比較では結局値上げ。市長は子育て環境日本一を掲げているのに、それでいいのか。

A 総合的に勘案して見直していきます。

小規模保育は基準がバラバラ。保育者全員を有資格者にしないか。

A 全員を有資格者にした場合、保育士の確保や経営面で事業者の参入を困難にします。一定の研修を修了するなどの措置で質を確保します。

蔵波台一丁目中心部に市民が集える公園を!

Q 汐見公園は位置的に使いがづらい公園になっている。災害時に町内の人が集まれる広場を市として確保しないか。

A 一時集合場所は空き地や駐車場、歩道など利用して下さい。新たな整備計画はありません。

粕谷 智浩 議員 (新風会)



・袖ヶ浦駅海側土地区画整理事業の進捗及び隣接する道路などの整備状況について

海側地区の進捗及び道路などの整備について

Q 海側土地区画整理事業の進捗について。

A 本年度末の進捗率は予算ベースでおおむね70%です。また、10月18日にちばアクアラインマラソンのプレイベントとあわせて、まち開きイベントを開催することで現在調整しています。

海側にある公益施設用地の整備内容及び時期について。

A 1階に市民の交流の場を、そして上の階以上には、民間の方が民間の事業に使うものをイメージしている状況です。整備時期については事業の概成、あるいはまちづくりの熟度等に合わせて進めていきます。

海側地区に接続する道路の整備時期につ

西内河高須線は西内河根場線、中野畑沢線の延長線上に位置している

A 西内河高須線は西内河根場線、中野畑沢線の延長線上に位置している

県道袖ヶ浦中島木更津線の大型車通行への対策について。

A 本年1月に国によりアクアライン連絡道の側道を通行する大型車を、国道16号バイパスに誘導するため部分的な工事を実施していただきました。また、市としても大型車を国道16号今井陸橋から袖ヶ浦インター方面に誘導するため、市有地に誘導看板を設置する予定です。

篠崎 龍夫 議員 (新政会)



・健康づくりの具体化
・幼児の芸術教育

健康づくりの具体策

Q 3月議会では、健康づくり部会において、市民向けに健康づくりのための簡単なチェックシートの作成・配布を検討するとした。

A 他市の例や自分の思いを入れたチェックシートを例として作成してみた。チェック項目は、体重、食べすぎはなかったか、よく噛んで食べたか、歯を磨いたか、休肝日を取ったか、ラジオ体操をしたか、よく歩いたか、誰かに会ったか、よく眠れたか、新聞などを読んだか、最後に、総合的に1日頑張ったかなどとする。

専門的な観点で検討し、市民に配布しないか。

A チェックシートとして、記入項目、配布方法などについてその有効性など、実施に向けた検討をしています。

幼児の芸術教育

Q スペインは、多くの偉大な芸術家を輩出している。プラド美術館では、エル・グレコなどの絵の前に、30名ほどの幼稚園児が地べたに座り、他の客に迷惑をかけることもなく、30分くらい先生と話し込んでいた。

A このような幼児教育を市でも行わないか。

A 美術館への見学は行っておりませんが、表現という観点で、感じたことや考えたことを表現する取り組みで、楽団による演奏会や劇団による人形劇の鑑賞など、本物を身近で体験させる教育を引き続き行っています。

健康づくりの具体策

榎本 雅司 議員

(創袖クラブ)



- ・ 農業行政について
- ・ 空き家対策の取り組みについて

安全・安心なまちづくりを目指して

Q 基盤整備事業後の各地区の農業経営について、市の具体的なサポートを伺う。

A 地区ごとに「人・農地プラン」の作成と、営農組合や個人の経営体へ農地集積を進めます。

Q 多面的機能支払交付事業の内容を伺う。

A 農地・水路等の基礎的保全活動で、農道・水路の草刈りや泥上げ、農道の碎石補修及び舗装とU字溝の敷設などを実施しています。

Q 基盤整備区域内の市道で拡幅部分の未舗装について伺う。

A アスファルト乳剤の散布を実施。他の路線も当面このような対応を考えています。

Q 市道管理者としての維持管理等を伺う。

A 市道、道路敷を含めて通行する上で支障が無いよう管理します。

有書鳥獣対策について

Q 今後の金網柵や電気柵の設置予定を伺う。

A 金網柵は高谷地区・上宮田地区、電気柵は川原井地区・子者清水地区で予定しています。

空き家対策の取り組みについて

Q 空き家条例と空き家バンクの役割を伺う。

A 空き家条例は管理不全の空き家への対応策で、空き家バンクは活用可能な空き家の利用促進施策と考えます。

Q 空き家条例のスケジュールは。

A 12月議会への上程を考えています。

前田 美智江 議員

(公明党)



- ・ 高齢者支援の取り組みについて
- ・ 健康長寿への取り組みについて

高齢者の生きがい活動支援の充実を！

Q シニアクラブの充実について伺う。

A 自主的な運営によるシニアクラブの果たす役割は、今後更に大きくなっていきます。引き続き支援をしていきます。

Q 今年度後半に実施される「介護ボランティア制度」の内容を伺う。

A ポイント還元額は、年5千円程度で、還元方法はポイント数に応じて、地域振興の発展のために貢献できる商品券と交換、または福祉関係へ寄付するなどの方法を考えています。また、受け入れ施設やボランティア参加希望者に対して説明会を開催し、その後、正式にボランティア登録という流れになります。

健康長寿のための取り組みを！

Q 本市では、中高年男性に増えている前立腺がんは、検診が実施されていない。多くの自治体では、この検診を実施しているが、その現状をどうみているのか伺う。

A 県内では半数を超えている自治体で、前立腺がん検診を行っています。現在の君津地域における医療体制を考慮しながら今後の実施方法について調査研究します。

Q 児童・生徒が、がんに関する理解を深め、生命の大切さを学ぶ「がん教育」について伺う。

A 国は、がんの教育総合支援事業を立ち上げました。今後、国や県の動向を見ながら、がん教育を推進していきます。

佐久間 清 議員

(開政クラブ)



- ・ 農業行政について
- ・ 教育行政について
- ・ 袖ヶ浦駅海側土地区画整理事業の進捗について

農業行政について

Q 耕作放棄地の解消及び担い手不足の確保に向けた取り組みについて。

A 国では、農地集積方法等を検討する、「人・農地プラン」の作成を推進しています。本市でもH25年度初めてプランを作成したところであり、今後、他の地区にも展開し、諸課題の解決を図ります。

教育行政について

Q 学校における防災教育について。

A 本市の学校は沿岸部から山間部、または河川の流域等にあり、想定される危機を考慮した避難訓練を実施しています。災害時に自ら安全な行動ができるように指導しています。

Q 平岡小学校の通学路である県道横田停車場上泉線の進捗状況について。

A 歩道整備に向けて、H25年度は県道の現況測量が実施されています。H26年度の予定としては、歩道整備の概略設計が行われ、その成果で地元説明会を行う予定です。市としても歩道整備の早期完成に向けて、県に協力していきます。

Q 農業センター及び農村公園ひらおかの里の再編整備について。

A 公共施設の再編整備の中で、効率的な事業運営を図るため、民間活力の導入や民間企業への貸与等、多角的な視点から調査研究し、より効果的で効率的な運営形態を模索していきます。

笹生 猛 議員

(創袖クラブ)



・袖ヶ浦市政における市民協働のあり方について
 ・袖ヶ浦市産業振興ビジョンについて

袖ヶ浦市政における市民協働のあり方について

Q 協働によるまちづくりが必要な理由は、

A 地方分権の進展により、特色のあるまちづくりが可能になったと同時に、社会の多様化により行政だけの対応が難しくなったからです。

Q 現在行われている協働を進めるための取り組みの実績と評価は、

A 市民との情報共有のため、市長が直接意見交換をしています。参加者はまだ多いとは言えませんが、市政に関心をもってもらうことが大切だと考えています。

Q 事業自体のデザインが甘く、戦略がないと考える。

A 協働を進めやすい分野から進めるのも一つの手法であり、そこか

ら発展的に進めたいと考えています。

Q 市長が言う「市民参画」は粗大ごみ処理

料値上げなど生活に直結する分野で行うことが肝要だと考えるが、

A 手数料値上げは財政構造の改革の問題であり、徴収や給付など個別のものとは馴染まない

と考えますが、経緯や状況説明は必要であると考えます。

Q 協働の進め方の例として、防災分野で新たな戦略はあるか。

A 自主防災組織の組織率アップは、住民に主体的な活動をしてもらうため重要だと考えます。消防団と自主防災組織の連携も重要で、例えば消防団の訓練に自主防災組織が顔を出すなど、一歩進んだ連携を検討中です。

篠崎 典之 議員

(日本共産党袖ヶ浦市議員)



・環境保全行政について
 ・再生可能エネルギーの活用施策について
 ・介護保険制度について
 ・市長の政治姿勢について

法規制ない埋め立てを規制する条例を

Q 国道409号線沿線高谷、林地区で改良土と称

する土砂造成で、土砂災害も懸念される。防災規定がなく、規制が必要かどうか。

A 現場は、法規制が無い原野で安全対策が必要と考えます。改良土も残土条例対象外で、今後も県と共に定期的に協議、監視していきます。

Q やはり市の残土条例が必要。現時点での市長の思いはどうか。

A 残土条例案は、ベストのつもりで出しましたが、残念な結果でした。当時、思い至らなかった点もあり得るので、任期中に私の考えをまとめ、整理、検討したいと思えます。

再生可能エネルギー推進策は

Q 市有地や学校、公民館等公共施設に太陽

光発電施策等設置を推進すべきと考えるがどうか。

A 他市を参考に本年度、庁内検討委員会

で設置の可能性、費用、維持管理等導入の方針等を定める予定です。

集団的自衛権行使容認反対表明を

Q これまでの政府憲法解釈を変え、集団的

自衛権行使容認への動きがある。市長として反対表明すべきと考えるがどうか。

A 国の専権事項であり、積極的意見表明は控え、国民が納得できる国会議論を期待します。国民の中で戦争賛成の人はいないのでないかと私は思います。

佐藤 麗子 議員

(志清会)



・これから向かわべき袖ヶ浦市の姿について

これから向かわべき袖ヶ浦市の姿について

Q 持続可能な財政構造確立のための集中的

取り組みを行い、市民に協力を仰いでいるが、この取り組みを行った先に、どのような未来が待っているのか見えていない。我慢するばかりで将来の見通しが立たないのでは、市民も不安しか感じないのでは。この取り組みを行った先にある袖ヶ浦の姿を、どの様に考えているのか。市長が目指す袖ヶ浦市の未来を伺う。

A 「住みやすきナンバーワン」、子育て環境日本一」こそが私の考えている政策目標です。また将来都市像である「自立と協働のまち」人いきいき、緑さわやか、活力あふれる袖ヶ浦」の実現こそまちの未来像です。

袖ヶ浦市の住みやすさ、子育て環境は、

Q 全国で何位か伺う。

A どの位の位置にあるかといった評価は持ち合わせていません。

東洋経済新報社の都市データランキングでは、全国81の内40位です。

Q 子育てしやすい自治体ランキングでは、

近隣4市の中でも3番目という低さである。最低限4市で1位を目指して欲しい。今後、No.1を目指して発展させていくのか、逆に、持続可能な財政構造確立のための集中的取り組みを行い、何とか現状を維持させていくだけなのか。どちらを目指しているのか伺う。

A 両方ともしっかりとやっていかなければならないと思います。

陳情審議で 議員間討議を試行

JRの長浦駅・袖ヶ浦駅利用者 切り捨てに対する決議書採択の陳情

今回初めて、委員会での陳情の審議に対し、「議員間討議」を試行しました。

議員間討議？

討論のように、賛成意見・反対意見を出し合うだけではなく、お互いの意見を尊重し、より良い結論を導き出すよう討議するものです。試行のため、非公開で行いました。

陳情要旨

① 両駅への「みどりの窓口」復活 ② 両駅の「業務委託」を正規JR職員へ戻す ③ 両駅のホームへのエスカレーターを設置 ④ 袖ヶ浦駅の詳細な見取り図を市民に示し、市民から要望事項を募ること について、JR東日本千葉支社及び袖ヶ浦市長に決議文の写しの送付を求めるもの。

賛成



励波久子議員

長浦駅のみどりの窓口が閉鎖され、4月1

日からは業務委託になりました。大人の休日倶楽部会員の方が盛岡への切符を買いに行ったところ、駅員に、姉ヶ崎駅か木更津駅へ行くように言われたそうです。他の市民の方からも、窓口復活の要望や、困った、使いづらくなつたとの訴えがあります。この陳情を採択することは、市民の要望を一つでも実現できるように、市長の交渉を後押しすると考えます。市民の声であるこの陳情は採択すべきです。

反対



前田美智江議員

2月に市と議会は、駅の利用者が不便とな

らないよう、市長と議長がJR東日本支社長に要望書を直接手渡ししています。その後の交渉により、長浦駅では当初はできないとされていた通学定期券の購入が可能になるなど、いくつか成果が表れています。利用者のサービス低下を招かないようにするという思いは市も議会も一致していますし、働きかけをしているなか、更に重ねて議会の意思を表明する必要性はないと考えますので、反対です。

陳情ってなんだろう？

陳情とは、公的機関(市)に、実情を訴えて善処してくれるように要請することです。

また、議員の紹介がある要請は、せいがん請願といひます。



陳情要旨

子どもたちの健全育成をめざし、豊かな教育を実現させるために、震災からの復興教育支援事業の予算の拡充を十分にはかることなど、6項目について国に対し意見書の提出を求めるもの。

「国における平成27年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書

★「物の豊かさだけでなく、子供たちの生きる力と心の豊かな人間性を育む教育」など陳情の背景が論じられ、「心を育む教育」が審議の上でキーワードとなり、全員賛成で採択されました。

「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情書

陳情要旨

義務教育の水準格差を防止し、義務教育の円滑な推進を図るために、義務教育費国庫負担制度を堅持することについて、国に対して意見書の提出を求めるもの。

★全員賛成で採択されました。

じえじえじえ!



あまちゃんロケ地の 岩手県久慈市議会と 議会友好交流協定締結



行政視察で友好を深めた岩手県久慈市議会と袖ヶ浦市議会は、7月23日岩手県久慈市で友好交流協定を締結しました。

久慈市は、市民に開かれた議会を目指し、市議会に与えられた使命を達成するための決意を数多く盛り込んだ、通称「久慈市議会じえじえじえ条例」と呼ばれる議会基本条例を3月に制定しています。

震災で学んだことを生かした災害対策、議会としての姿勢など、袖ヶ浦市議会として学ぶことがたくさんあり、今回の友好交流協定締結へと繋がりました。

久慈市の良いところを、袖ヶ浦市議会へ生かし、袖ヶ浦市の良いところを参考にしてもらえるような関係を目指し、今後もより良い交流を図っていきます。



袖ヶ浦市議会 議会改革の歩み 中間報告

議会改革勉強会を経て、平成24年12月の定例会において議会改革特別委員会を設置しました。開かれた議会に向け、研修や視察を通して議会改革の方向性を検討中です。

御船町議会へ！議会報告会を視察

平成26年5月14、15日、議会報告会の見学と議会改革の取り組みを視察するため、熊本県御船町へ行ってきました。

御船町は熊本市に隣接する人口約1万8千人の町です。議会報告会を見学してみると、町民から厳しい意見が次々と飛び出し、回答する議員も四苦八苦しながらも誠実に対応し、議会と町民が真剣に向き合っている様子が印象的でした。報告会の帰りに町民の方から「うちの議員さんはよくやっていますよ」という声を聞きました。議会改革の取り組みでは、議会モニター(※)を設置するなど町民に開かれた議会を目指す取り組みとして非常に参考になりました。

※議会モニター：市民からモニターを公募し、議会に対するいろいろな意見や提言をしてもらう制度



議員間討議研修 質疑から討議へ

現在の議案審議では市への質問が主となっていますが、議会改革の論点では議案を深く審議することが求められています。その手段として「議員間討議」が必要とされており、6月定例会常任委員会での議員間討議試行を前に、早稲田大学マニフェスト研究所次席研究員の中村健氏を講師に迎え、5月8日議員間討議のワークショップを行いました。

このワークショップでは、参加議員を4つのグループに分け「市民は議会に何を期待しているのか」と「市民に議会へ関心を持ってもらうにはどうすればよいか」のテーマを設け2回のグループワークを行いました。このワークショップで議員間討議の基本的な手法を学び、議員間討議の試行へと繋がりました。常任委員会での議員間討議を検証し、今後のあり方を検討します。

議会改革特別委員会では、これまでに20回の委員会を開催し、その中で議会改革と議員間討議について3回の研修を行いました。また、岩手県久慈市と熊本県御船町へ行政視察を行いました。

◆今後の委員会開催予定

8月1日(金)、11日(月)、21日(木)

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。



あまちゃんロケ地 岩手県久慈市議会と 議会友好交流協定締結

(記事は 11 ページ)

北限の海女
イメージキャラクター
「アマリン」



久慈市議会 八重櫻議長



袖ヶ浦市議会 渡辺議長



富岡地区打越に消火用水施設完成

この消火用水施設は、ポンプ車で川の水を汲み上げられるよう、川へ下りる場所を整備したものです。近隣の建物火災、林野火災等の災害に対し、消火活動を効果的に実施し、有効な水利を確保します。6月22日(日)、袖ヶ浦市消防団第16～20分団と平川消防署ポンプ車隊による、一斉放水演技と完成セレモニーが行われました。規律正しい動きと、対岸まで届く放水は圧巻でした。

「長浦第二放課後児童クラブ」と 「たからじま」が開所しました

平成26年4月1日、新しく2つの放課後児童クラブがオープンしました。長浦小学校の敷地内ですみれ福祉会が運営する「長浦第二放課後児童クラブ」と、中央図書館駐車場の隣接地でNPO法人キッズパレットが運営する「たからじま」です。両クラブとも、小学校の校庭で遊べる恵まれた環境の中、子供たちは毎日元気いっぱいです。利用者が増加する両地区での待機児童の解消につながっています。



長浦第二放課後児童クラブ



たからじま

表紙の写真

袖ヶ浦市民ふれあい夏まつりは、今年で13回目を迎えます。会場となっている東京ドイツ村は、冬のイルミネーションや四季折々の花が美しく、市内外から多くの人々が訪れる人気スポットです。

広い芝生広場、水遊び、ステージやアトラクション、夜の花火もありますので、たくさん楽しんでみてください。会場は暑いので、水分補給を忘れずに。



議会広報特別委員会

委員長
副委員長
委員

篠崎 龍夫
脇波 久子
在原 直樹
小国 妙子
緒方 幸一
篠原 幸一
佐久間 清
阿津 文男

9月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3 本会議 10:00～	4	5	6
7	8 本会議 (一般質問) 9:30～	9 本会議 (一般質問) 9:30～	10 本会議 (一般質問) 9:30～	11 本会議 (一般質問 予備日)	12	13
14	15 敬老の日	16 総務企画 常任委員会	17 文教福祉 常任委員会	18 建設経済 常任委員会	19 決算審査 特別委員会	20
21	22 決算審査 特別委員会	23 秋分の日	24 決算審査 特別委員会 (予備日)	25	26 本会議 10:00～	27
28	29	30				

*一般質問通告一覧表は9月1日頃、ホームページに掲載する予定です。
*9月定例会の予定は、8月27日(水)に開催される議会運営委員会で正式決定されます。詳しくは議会事務局(62-3450)へお問い合わせください。

発行/袖ヶ浦市議会 編集/議会広報特別委員会

〒299-0292 千葉県袖ヶ浦市坂戸市場1-1

TEL0438(62)3450(直通)

袖ヶ浦市ホームページ <http://www.city.sodegaura.chiba.jp>

袖ヶ浦市議会

検索